

幸せのターミナルケア

黒萩道義

母金子は 96 歳で息を引き取りました。最後は介護老人施設で下肢浮腫へのマッサージケアを受けながら人生の終期を過ごしました。以下は◆施術院スタッフ・マッサージ師東山さんと◇長男道義との幸せなターミナルケア日記です。

平成 19 年 8 月 6 日（月）

◆両下肢マッサージを行いました。左足踵は数週間前にぶつけたようでまだ痛み腫れていますのでマッサージは行いません。浮腫のマッサージと運動を行いました。（東山）
◇今日から母の事、お世話になります。母はひょうひょうとした明治の女です。どこでぶつけたのか？ 施設より聞いていませんで確認してみます。細かいところまで気を配っていただき感謝します。（道義）

8 月 9 日（木）

◆本日は車椅子でマッサージを行いました。途中気持ちよかったようでウトウトされていました。最初の日にはマッサージした時よりふくらはぎの浮腫が柔らかくなっています。嬉しいです。（東山）
◇さっそく効果が出たのでしょうか。息子として嬉しい限りです。血液の循環が促進されたのでしょうか。「どうですか、きょうは？」というと「何が何だかわからないよ」と。本人はここにいることが分かっていないのでしょうかね。無理もないなあ。（道義）

8 月 17 日（金）

◆ベッドに手施術。足の下にクッションを入れて横になっておられました。そのせいか、いつもより紫っぽい暗色は少なく、浮腫も少し軽かったです。マッサージ中は目をつぶり寝ておられました。（東山）
◇マッサージは気持ちがいいのでしょうか。施設を訪問して「マッサージどうだった？」と聞いても「そんなのやってないよ」と言います。でも、ご棟嫌でしたよ。（道義）

8月21日（火）

◆両下肢の浮腫、少しずつですが血色良く軽減しておられます。

右上肢につきましては屈曲姿勢を取られていますが柔軟性は維持しております。握力！少々ですが力は入ります。私の手をぎゅっと握ってくださりました。（東山）

◇握力には驚きですね。金子の手は若いころからつるつるといい手でした。和裁も器用にこなした手です。幼い私を女手一つで育ててくれました。そんなことを思い出しております。部屋に入るなり「顔を見にきたよ」というと「こんな顔でよかったら、うれしいよ」とひねくれた返事でした。吹き出しちゃいました。母はいつもこんな反応をします。（道義）

8月24日（金）

◆火曜日にお伺いしたときより握力が向上。グウ・チョキ・パーとご白身で行って見ましたがゆっくり動かすことができました。下肢の浮腫も軽減傾向にあり、足首などにしわも見られることが多くなりました。左足の踵は圧痛は変わらずです。（東山）

◇金子は昔から我慢強い人でした。いつか飼い犬に手首をかまれて病院で縫ったのですが、声一つ上げずに医師の針先を見ていました。今日もきっと我慢しているのでしょうか。帰りがけに「そろそろ帰るよ」というと「(今回は) もうここにはいないかも知れないよ」と言

われちゃいました。（道義）

9月4日（火）

◆左足の親指に湿布がありました。まだ痛みもあるとのこと。体調もまあまあとのこと。台風など気圧に変化があると体調を崩しやすいので体に気をつけてください。（東山）

◇ありがとうございます。明日は私の誕生日です。60数年前、この母から生まれました。当たり前ですが……。母の顔を見つめながら感無量です。改めて。（道義）

9月14日（金）

◆昨日は涼しさも感じられましたが、今日はまた暑くなりました。本日の下肢マッサージ中、途中からお休みになってしまいました。そのまま静かに失礼させていただきます。

（東山）

◇この先そう長くない母です。気持ちよい時間が少しでも得られことにお礼を申し上げます。小生にはできないことです。(道義)

9月28日(金)

◆本日のマッサージ中少し頭痛があるようで、調子があまり良くないとのことでした。「家に帰る」としきりにお話しされておりました(東山)。

◇私にも「家に帰る」としきりに言います。私も退職後の勤めがあり、女房も現役勤務。家に置いておけない事情で胸が痛いです。どこかの市長さんのように親の介護のためスパッと職場を去ることのできない自分が情けない。(道義)

10月12日(金)

◆片足のマッサージが終わると「あなた疲れるから、もう終わりにしてください」と優しいお言葉を頂きました。私は大丈夫ですよ。ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。(東山)

◇本日は初めてお会いできてよかったです。家族ではなかなかできないことをお任せしております。足も心も落ち着いてきていることが分かり嬉しいです。本日は金子が眠っておりますのでこのまま帰ります。(道義)

10月26日(金)

◆本日もあいにくの雨となりました。血流の向上を目指して足の指先を重点的にマッサージしました。浮腫もずいぶん軽減しており体調も「まあまあいい」とのことです。(東山)

◇金子はいつも愚痴を言った事はありません。お世辞も言いません。が、優しい母親です。来週、11月1日は金子の夫、つまり私の父の命日です。本人はわからないと思います。40年も前の事ですから。施術院のアンケートを挟んでおきます。(道義)

10月30日(火)

◆アンケートありがとうございます。金子さんにご主人の事を聞くと「東京にいて元気ですよ！」との返事がありましたのでそれ以上開かずにおきましたところ「とても優しい主人です」とお話しくださいました。よいお話が聞けました。(東山)

◇話し相手になっていただきありがとうございます。今日はいきなり「お前何か食べた
いんだろ。たべて帰るかね」とかすれた声で言います。いつまでも母親です。頭が上
がりません。(道義)

11月27日(火)

◆谷口が代行で施術しました。ばんざい10回、足上げ10回、お尻上げ10回。とても
よくやっていただきました。(谷口)

◇先日熱があったようでシーパラダイス水族館にいけなかったようです。寒くなります
ので心配です。この冬を乗り越えられるかなと心配です。(道義)

12月13日(木)

◆施術者を変えて金子様を刺激してみます。「こんにちは」と挨拶すると元気な返事が
返ってきました。先日転倒されたようです。大きな怪我がなくてよかったです。笑顔も
見られ「たいしたことはない」とおっしゃっていました。施術後「ありがとう」と声を
かけていただきました。(宇田)

◇いい刺激になりますように。元気があるのですがちょっとした事が命取りになるとよ
く言われます。家庭と違って、なかなか目が届かないのが現状です。できるだけ私も見
舞いに来て気をつけようと思います。(道義)

平成20年1月4日(金)

◆あけましておめでとうありがとうございます。いつもノートへの記入嬉しいです。今年初めての
施術は車椅子でのマッサージでした。血色も良くなり浮腫の緩和も見られました。(宇
田)

◇お年賀のタオル頂きました。近頃少々太ったようです。施術のおかげです。私とのや
り取りも正常です。今年もよろしくお廉いします。しきりに「お前と一緒に帰りたい」
と言います。「おれはこれから仕事だよ」というとあきらめます。つらいです。(道義)

1月25日(金)

◆季節がら冷えることがあり浮腫の改善が思うようにいきません。最低でも維持できる
ようにと全力を尽くしていきます。本日初めて親指の爪に痛みを訴えられました。(宇

田)

◇元気な様子ですが無口になったような気がします。足の爪については看護師にも改善を

お願いしました。(道義)

2月8日(金)

◆金子さまは無口な時もありますが、いろいろ昔の事などお話しくださいます。本日は散髪されすっきりされていました。左足指部の疼痛の訴えがありました。痛む部分は避けて施術しました。右足の浮腫がひどくなっておりました。(宇田)

◇寒さもピークで老人にはこたえるのでしょね。浮腫の改善もドクターと相談しているのですが根治は難しいようです。家族としても胸が痛いです。(道義)

2月19日(火)

◆昨夜左足部の痛みの訴えがあったようです。水虫による細菌感染とのこと。マッサージも発熱がありお休みしました。今後はどのように施術するのか検討してまいりたいと思います。(宇田)

◇どうも血栓系の疾患もあるようです。家族としてはマッサージの継続を是非お願いしたい。せめて……話し相手でもいいですから継続をお願いできれば幸いです。(道義)

2月29日(金)

◆本日声かけしても反応がありません。だるそうに眼を閉じております。施術せずに失礼します。(宇田)

◇ありがとうございます。(道義)

3月11日(火)

◆37.9度と熱もあり「だるい」とのこと。「やめておく」と金子さまが申されますので少々お話し相手をして帰ります。(宇田)

◇急激なバイタルの衰えを感じます。ドクターとも相談しておりますが浮腫が象の足のようになってきております。やるせない気持ちです。(道義)

3月15日（土）

◆職員の方と足指部を見ました。少しずつ暗色部分が増えているように思います。右足下肢のみのマッサージを行いました。眼を閉じておられましたが時々こちらを見て少し笑っていただきました。今後も施術を頑張っていきます。少々痰が詰まったような息や咳払いもされております。（宇田）

◇箸もスプーンも持てず介護されながら食事摂取をしております。足の紫色の様子も改善せずかわいそうです。年相応だと思います。大事な大事な母ですが……。 （道義）

3月24日（月）

◇金子は昨夜、息を引き取りました。長い間お世話になりました。施術院の皆様によろしくお伝えください。息を引き取る直前、私が「ありがとうね」というと目を開けてにっこり笑ってくれました。一瞬ですがモニターの針が大きく振れました。